【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】令和2年7月16日(2020.7.16)

【公開番号】特開2019-18116(P2019-18116A)
【公開日】平成31年2月7日(2019.2.7)
【年通号数】公開・登録公報2019-005
【出願番号】特願2017-135600(P2017-135600)
【国際特許分類】
Ｂ０３Ｃ　3/40　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０３Ｃ　3/40　Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和2年6月4日(2020.6.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
３層の絶縁導線層と、前記３層の絶縁導線層のうちの２つの外側絶縁導線層に負電荷を供給する電圧発生器と、前記３層の絶縁導線層のうちの中央絶縁導線層に正電荷を供給する電圧発生器とを備え、
前記３層の絶縁導線層は、適宜間隔を置いて平行に配置され、隣接する層内の絶縁導線同士が互いに他からオフセットされて成ることを特徴とする微小粒子状物質捕捉装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
上記課題を解決するための請求項１に記載の発明は、３層の絶縁導線層と、前記３層の絶縁導線層のうちの２つの外側絶縁導線層に負電荷を供給する電圧発生器と、前記３層の絶縁導線層のうちの中央絶縁導線層に正電荷を供給する電圧発生器とを備え、前記３層の絶縁導線層は、適宜間隔を置いて平行に配置され、隣接する層内の絶縁導線同士が互いに他からオフセットされて成ることを特徴とする微小粒子状物質捕捉装置である。